

## 【1 分解説】リアリズム・リベラリズムとは？

取締役 総合調査部長 石附 賢実

リアリズムとリベラリズムは多方面で使われる用語ですが、国際政治の世界においても頻繁に引用される2つの考え方です。リアリズムは、国際関係を国家間の力の競争として捉え、国家の安全保障と国益を最優先し、力のバランスや軍事力が重要とされます。一方、リベラリズムは国際協力の可能性を強調し、国際法や国際機関を通じて平和を促進すると主張します。

ウクライナ情勢もこれら2つの考え方から解釈することができます。リアリズムからみると、ロシアの侵略は力による自己の利益追求の一例です。ロシアの行動を許してしまうと、リアリズムが指し示す「力の支配」が国際秩序において優勢となり、リベラリズム的な法の支配や国際協力の価値が脅かされることとなります。

冷戦終結以降、世界は法の支配に基づく安定した国際秩序を享受しながら発展してきました。日本もその例外ではありません。「力の支配」に基づく秩序が優勢とならぬよう、ロシアによる侵略を成功させてはなりません。ロシアを押し返すには力が必要であり、この状況はリアリズム的な認識を補強します。つまり、リアリズムとリベラリズムは相互に補完的な役割を果たしており、複雑な国際関係を理解する上で重要な示唆を提供しているといえるでしょう。

### 関連レポート

- ・2024年3月「【1 分解説】ハートランド・リムランドとは？」  
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/324942.html>
- ・2024年4月「【1 分解説】ランドパワー・シーパワーとは？」  
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/330291.html>
- ・2024年5月「【1 分解説】A2/AD・E2DEとは？」  
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/336686.html>
- ・2023年7月「世界のパワー・バランスは西側優勢？～時間は中国に不利に働く、西側は繁栄・協調・高潔性を示し続けられるか～」  
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/265593.html>
- ・2024年4月「不正選挙と暴力の代償～岐路に立つ民主主義、Freedom House 年次報告からパワー・バランスを紐解く～」  
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/333644.html>
- ・2024年5月「2023年軍事費ランキング、脅威への備えが顕著に～SIPRI 軍事費データ 2024年4月版公表、リアリズムと純金茶碗～」  
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/333796.html>